

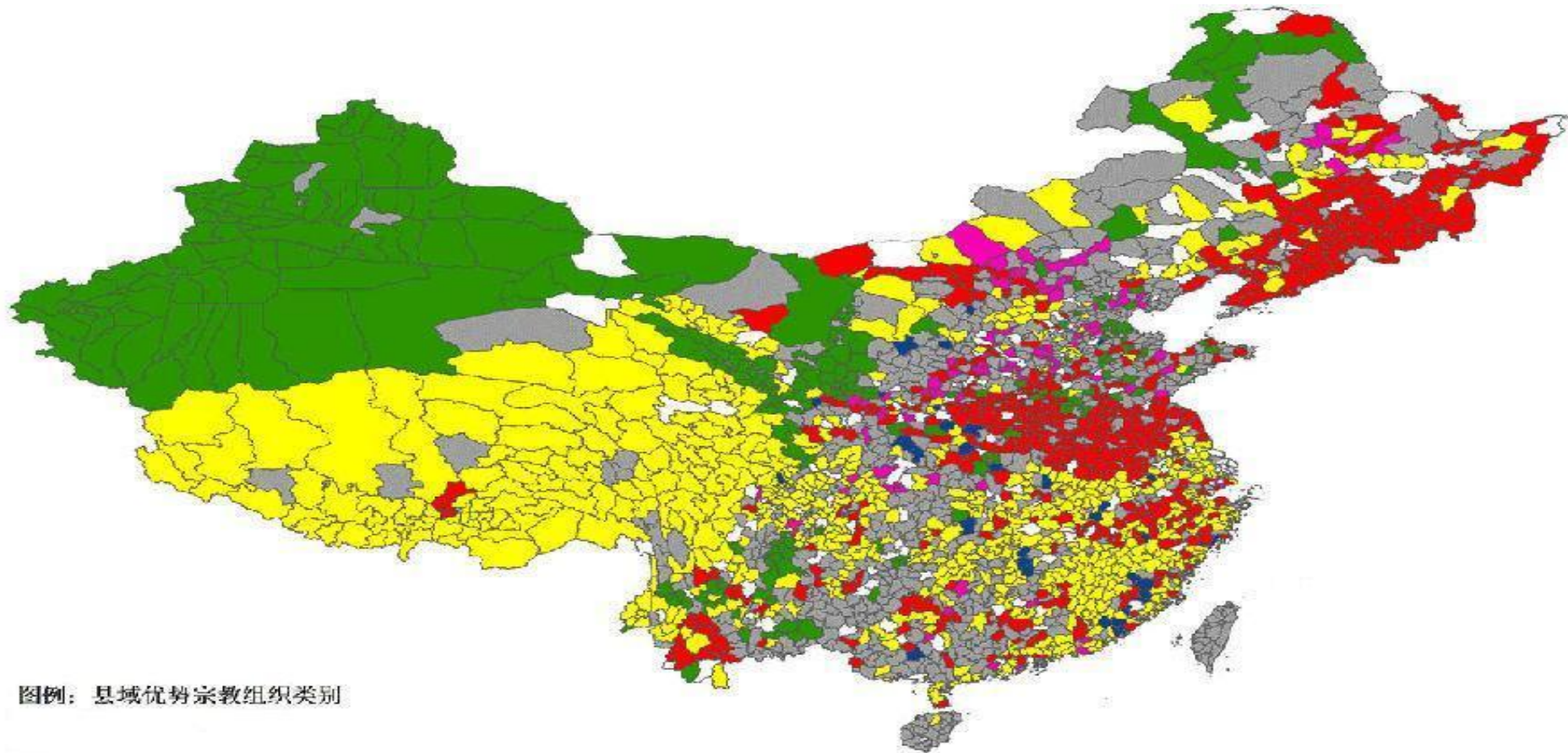
中国ムスリム少数民族とイスラーム

哈宝玉（ハー・バオユ）

▶（中国・陝西師範大学教授）

中国各宗教基本概況

▶ 分布図



図例：县域優勢宗教組織类别

- 報告なし
- 優勢な宗教なし
- キリスト教
- カトリック
- 仏教
- 道教および民間宗教
- イスラーム教

中国少数民族分布地図

▶ 一、東北、内蒙古地区（7民族）

- ▶ 満州族、朝鮮族、蒙古族、ダウール族、エヴェンキ族、オロチョン族、ホジェン族

▶ 二、西北地区（14民族）

- ▶ 回族、ウイグル族、カザフ族、トンシャン族、トゥ族、シボ族、キルギス族、サラール族、タジク族、ウズベク族、オロス族、ユグル族、バオアン族、タタール族

▶ 三、西南地区（25民族）

- ▶ ミャオ族、イ族、チベット族、プイ族、トン族、ペー族、ハニ族、タイ族、リス族、コーラオ族、ラフ族、ワ族、スイ族、ナシ族、チャン族、チンプオ族、プーラン族、プミ族、アチャン族、ヌー族、ジーヌオ族、トーアン族、トーロン族、ローバ族

▶ 四、中南、東南地区（9民族）

- ▶ チワン族、トゥチャ族、ヤオ族、リー族、シェ族、高山族、ムーラオ族、マオナン族、ジン族

- 一、中国イスラームとムスリムの全体状況
- 二、中国ムスリム少数民族
- 三、中国イスラーム教の教派と教団（門宦）
- 四、中国ムスリム社会およびその宗教活動

一、中国イスラームとムスリムの全体状況

イスラーム



ムスリム居住地

中国ムスリム分布図



二、中国ムスリム少数民族

- ▶ **ほぼ全員イスラームを信仰する少数民族**
- ▶ 回族、ウイグル族、ハザク族、トンシャン族、キルギス族、サラル族、タジク族、ボウナン族、ウズベク族、タタール族
- ▶ **その他の民族におけるムスリム集団**
- ▶ 漢族、タイ族、チベット族、蒙古族、ペー族、ユグル族など

中国ムスリム人口数及び主要分布地区

民族	分布主要地区と当地人口の各民族が各民族総人口に占める人口比例	人口数（人）
回族	寧夏（19.0）、甘肅（12.1）、河南（9.7）、新疆（8.6） 青海（7.7）、雲南（6.6）、山東（5.1）、以上八省合計74.1	9,816,805
ウイグル族	新疆（99.4）	8,399,393
カザフ族	新疆（99.6）	1,250,458
ドンシャン族	甘肅（87.9）、新疆（10.9）	513,805
キルギス族	新疆（98.7）	160,823
サラ族	青海（83.3）、甘肅（11.3）、新疆（3.6）	104,503
タジク族	新疆（96.3）	41,028
バオアン族	甘肅（91.9）、青海（3.8）、新疆（3.5）	16,505

新疆ムスリムの主要分布

民族	新疆における主要分布地区	その他の分布地区
ウイグル族	南疆（多く居住）タリム盆地周辺のクシュ、ホータン、アクス、トルファン、ハミ地区に集中；北疆：イリ、塔城、ウルムチ	湖南省：桃源、常德 河南省：滎池、長葛
カザフ族	北疆：イリカザフ自治州、モリカザフ自治県、バリケンカザフ自治県	甘肅省：アクサイカザフ族自治州
キルギス族	西南疆（主要）：クズルス・キルギス自治州 北疆（少数）：テケス、昭蘇、額敏	黒竜江省：嫩江流域の富裕県
タジク族	主要：タシュクルガンタジク自治県； 南疆：莎車、譯普、葉城、皮山等	
ウズベク族	北疆：伊寧、ウルムチ、モリ、塔城； 南疆：カシュガル、葉城、莎車等城市	
タタール族	伊寧、塔城、ウルムチ等都市，奇台県大泉濠タタール民族郷	

甘肅・寧夏・青海におけるムスリムの主要分布

民族	主に分布する自治区・自治州・自治県
回族	自治区：寧夏回族自治区。自治州：甘肅臨夏回族自治州、新疆昌吉自治州。単独建立の自治県：新疆焉耆，甘肅張家川，青海隆化、門源，河北大廠、孟村の6個の回族自治県。5個のその他の少数民族と連合して設立した自治県；青海の民和と大通の二つの回族土族自治県，雲南有の寻甸回族彝族自治県と巍山彝族回族自治県，貴州威寧彝族回族苗族自治県。
ドン シャン 族	甘肅：臨夏回族自治州的東郷族自治県と広河県、和政県、臨夏県、康楽県および保安族東郷族撒拉族自治県。
サラ族	青海：循化撒拉族自治県、化隆回族自治県の甘都郷 甘肅：積石山保安族東郷族撒拉族自治県
バオア ン族	甘肅：積石山保安族東郷族撒拉族自治県

中国ムスリムの分布レベルと比例

指標	第一 レベル	第二 レベル	第三 レベル	第四 レベル
包括する地区	新疆	甘肅 寧夏 青海	華北、雲 貴、閩中等	その他 の地区
包括する省と地区の数（個）	1	3	11	16
全国ムスリム人口数に占める比率（％）	52.68	21.3	20.62	5.15
当地の総人口に占める比率（％）	>50	5~35	0.4~2	<0.4
モスク全戸数に占める比率（％）	70.09	19.23	9.04	1.64
5000人ムスリムあたりのモスク数（座）	>10	5.5~9	1.3~5	≤3.8

中国ムスリム人口の西北四省区 (甘肅、寧海、青海、新疆) の分布状況

	回族	ウイグル族	カザフ族	ドンシャン族	キルギス族	サラ族	タジク族	バオアン族	ウズベク族	タタール族
各民族が各自総人口に占める割合(%)	47.3	99.4	99.8	99.7	98.7	98.2	96.5	99.3	98.0	96.1

中国ムスリムの人口分布と省級の行政区画数

	回族	ウイグル族	カザフ族	ドンシャン族	キルギス族	サラ族	タジク族	バオアン族	ウズベク族	タタール族
1982年	30	29	23	22	13	21	9	13	10	7
1990年	30	30	28	28	22	27	14	19	17	23
2000年	31	31	31	30	30	31	30	26	29	27
2010年	31	31	31	30	30	31	30	26	29	27

三、中国イスラームにおける教派と教団

三大教派

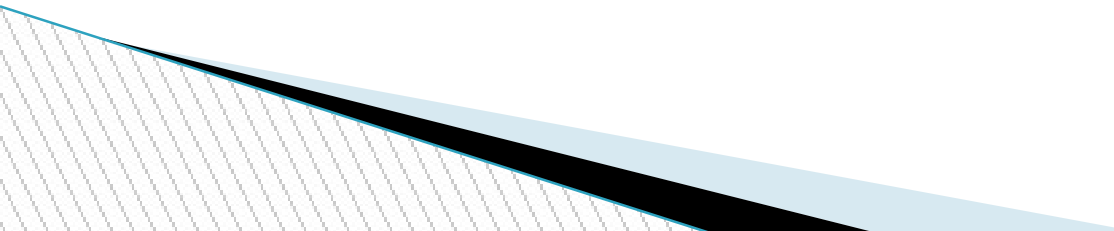
カディーム、イフワーン、西道堂

四大教団(門宦)

ジャフリーヤ、フフィー、カディーリ、クブラヴィー

新興教派

サラフィーヤ



ファースー教団（華寺門宦）伝教系統図

①馬来遅（雍正6年・1728年アラブに巡礼5年留学し、スーフィー学派を受け入れ、帰国してフフィーを伝える。子女8人のうち実子は4人、養子4人）

第一夫人の家系（女の子）

馬永福，同治年間に河湟反乱に参加したが、のち投降した。

第三夫人の家系

馬永瑞

(又の名を尢爺，
同治の反乱に参加
馬戦鰲と同時に
投降)

馬如蛟（同治の反乱に参加，馬安良の部隊で営長。その子は馬文顯、光緒21年に反乱に参加、清朝に蘭州で殺害された。）

馬如彪（アホン，華寺派を改革して新派の指導者になる。光緒21年清朝により殺害された。馬如彪はその主張を循化韓母撒に伝え紛争を引き起こし失敗後に光緒21年反乱、韓母撒は新疆に逃げた。子は馬顯福で別名は白阿訇。）

馬如華、馬如積

第四夫人の家系（第三夫人と第四夫人は姉妹）

②馬国宝（乾隆二十六年——乾隆三十八年教団指導者）

③馬光宗（乾隆四十六年——道光六年教団指導者）

④シャムス
ソ نداク,
道光七年
——道光
二十二年
教団指導者)

×××

⑤ヌアル
ダニー (
道光二十
三年——
咸豊十一
年教団を
指導)

×××

⑥馬桂源
(同治の反乱
で殺害される)

馬禎源 (隠居, 馬桂源の
跡を継ぎ教団を指導)

馬本源 (同治の反乱で殺害
される)

馬永琳 (別名は
五太爺) 光緒
二十一年反乱の
指導者の一人
光緒二十一年
旧暦十月初十
日に4人の息子
と同時に殺害

長子: 馬禄 (武举)

次子: 馬福

三子: 馬鎮 (廩生) (
反乱に参加せず京師)

四子: 馬祥 (アホン
)

ムフティー教団（門宦）伝教系統図

創始者は中央アジアから中国に伝道に来たムハンマド25世の子孫、ハダヤ・アフガ・アシュフレイで別名はヒダヤ・トラハ（康熙十一年青海で伝道）。

第一代 馬守貞（又の名をバシュレリレヴィニあるいは十五太爺）明朝崇禎6年生まれ，康熙六十一年三月十五日歿，享年89歳。

第二代 アイプト・ロハマニー，康熙二十一年，乾隆六年歿，享年61歳。

第三代 アイプトリ・タシレ，康熙五十四年生まれ，乾隆九年歿，享年29歳。

第四代 アイプトリ・タファレ，康熙六十年生まれ，乾隆二十五年歿，享年39歳。

第五代 アイプトリ・サントレ，雍正四年，乾隆10年歿享年19歳。

第六代 長子馬金煥（ハーシュ・サアルドグニ），康樂で伝道，（乾隆6年生まれ，嘉慶二年歿），享年56歳。

次子は馬玉煥、別名イスハグ・ザルフォンニ、享年35歳、臨夏八坊で伝道、臨洮拱北（クッバ）。

後の三代は不明、その後は：

馬有徳，別名ザリャノダニ（嘉慶四年正月初十生まれ，同治七年六月十五日歿），享年七十歳。

ムハンマド・ザヘイド，道光八年九月初七生まれ，光緒十六年四月二十九日歿，享年六十三歳。

シャムソングニ，咸豊二年五月初十生まれ，光緒十九年九月十一日歿，享年四十三歳。

馬成章，別名ムハンマド・ダウド，同治十年八月二十二日生まれ，一九五二年四月一日歿，享年八十一歳。

第七代、ナスロングニ，乾隆三十年生まれ，嘉慶十五年生まれ，享年四十五歳。

第八代、ボハロングニ，（乾隆五十八年生まれ，歿于道光二十四年生まれ），享年五十一歳。

第九代 スアルドンラハ（馬雲，字は福堂）同治の反乱に参加。嘉慶十二年生まれ，光緒二年歿，享年六十九歳。

第十代 ムズロンダニ（馬真），道光十六年生まれ，光緒十年歿，享年四十八歳。

第十一代 シャハド・ムハオインダニ（馬維翰），同治九年生まれ，光緒二十二年殺害，享年二十六歳。

第十二代 シャハド・ジャリャロンダニ（馬福寿），光緒十三年生まれ，民国十八年馬步芳に循化で殺される。享年四十二歳。

第十三代 イスムダニ，光緒三十二年生まれ，民国三十年歿，享年三十四歳。

第十四代 ムハオイエ・アイサントダニ（馬孝），一九三四年生まれ，一九七四年歿。

ジャフリーヤ教団（門宦）伝教系統図

第一代 馬明心（1728年にアラブに巡礼に向かい留学して16年、ジャフリーヤ門宦を伝え、乾隆四十六年蘭州で殺害され、家族は雲南や新疆に流刑。）学生百余人，著名な聖職者60人以上。

学生の蘇四十三，清朝への反乱を組織して犠牲となり、家族は新疆に流刑。

学生の田伍は石峰堡で清朝への反乱を組織し、失敗して戦死、家族は殺された。

第二代 穆憲章，馬明心を引き継いで伝道，別名凉太爺。

第三代 馬達天，伝道のため清朝により捕縛され吉林へ流刑、途中の船工場で迫害され死亡、別名船廠太爺。

第四代 馬以德，別名四月八太爺。

第五代 馬化龍，別名十三太爺，同治年間に清朝への反乱を指導、失敗して殺され、家族も300数人が殺された。

第六代 馬進城，開封に奴隸として流刑、別名汴梁太爺，開封で歿。

第七代 馬進西
（吳忠板橋で
伝道，別名二太
爺）

第八輩 馬騰霓（別名南川六爺，一九五八年歿），
張川南川で伝道。

第八代 馬騰靄（別名十爺），吳忠板橋で伝道。

八爺 馬騰霞

七爺（亡）

大師傅（南川旅長）

二師傅 馬国祥

三師傅（早亡）

四師傅 馬国柱（亡）

五師傅（亡）

九爺（商売に従事）

馬元烈（別名を三
太爺）張川で伝道

馬錫武（老司令）東路交通司令

馬毅武

馬輝武

馬霆武

馬恒武（別名五師長）民初地方団体を率
いる。

第八代 馬殿武（重雍），別名六爺，張
川と宣化崗で伝道。

第七代 馬元章
(別名大太爺)

沙濠で伝道

馬忠武，子は馬国瑗。

馬広武，蓄備隊は十数の団隊があったが、国民軍に改編され，1935年陝軍に軍備を引き渡す。

馬仁武

第八代 馬震武，沙濠

馬永福→馬继武（新店子大爺）西吉新店子で伝道。

クブラヴィー教団（門宦）伝教系統図

クブラヴィーの伝道士は、アラブ人で、甘肅東郷に居住し、張姓に改姓、別の姓には伝道しなかった。

第一代 ムフィンディニー、メッカより来る、11月16日逝去。

第二代 アイヘイ・マイティ・クビノ・バグダージ（アハメティ・カビル？）、メッカより来訪。第一代の子。7月23日に逝去。

第三代 アイブ・オスマノ、父と中国人母の結婚により生まれる。

第四代 ガランダライミレ、第三代の子。

第五代 ハオサンディロ，第四代の子。

第六代 アハンムティ・イマムジャマロンダニ、6月10日死去。

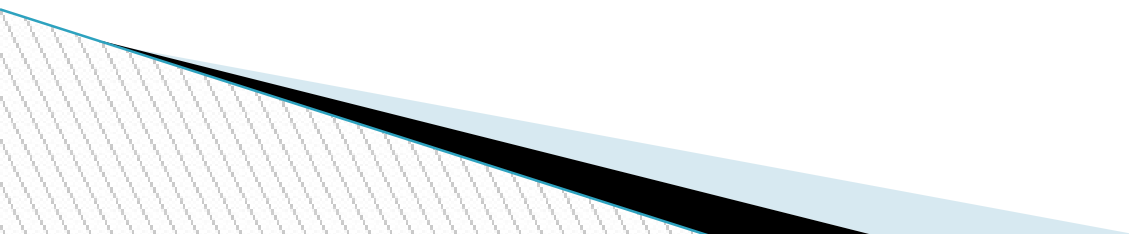
第七代 ジャマロンダニ、第六代の子、7月26日死去。

第八代 クマロンダニ、9月26日死去。

第九代 サイド・ハジャ・アリャウエンダニ、11月27日死去。

第十代 ボハインダニ（張清龍、字は海如），1960年3月19日死去。

第十一代 張明道（イスマ）、張明義。



カーディリー教団（門宦）伝教系統図

（この系統図は后子河の提供）

- ①盤龍山（ムハンマド29世子孫，ワジール・アブド・アンナーシル），
康熙十三年に広東・広西・四川を経て、甘肅・青海に伝道、3月25日
死去。
- ②河州祁太祖（祁静一，紀念日九月十一日）。
- ②固原道祖（固原二十里鋪，紀念日七月十二日）。
- ②雲南道祖（紀念日九月九日）。
- ③北山道祖（巩昌北山，紀念日一月十五日）。
- ④景陽蔡太太（景陽から馬昌源に移動，記念日三月初三）。

④西安道祖（西安広徳門，紀念日正月二十五日）。

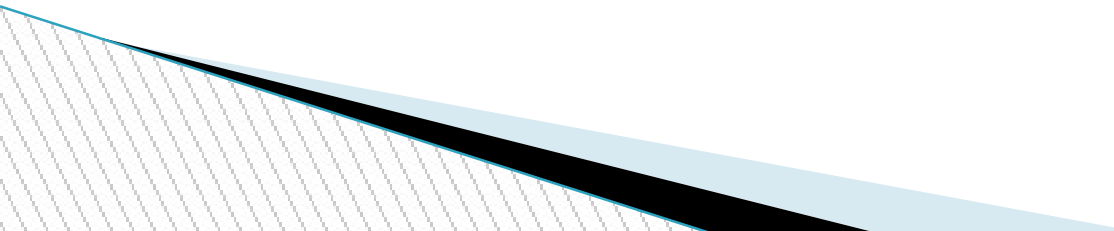
⑤韭菜坪道祖（由西安広徳門より固原韭菜坪に移動，紀念日九月九日）。

⑥邠州安道祖（邠州北吉塬より蘭州に移動，紀念日十二月十三日）。

⑥邠州姑太太（邠州吉湾より蘭州に移動，紀念日正月一日）。

⑦后子河陽道祖（西寧北川后子河に八月十五日生まれ，正月二十五日歿）。

⑧長麻道祖（新疆長麻，紀念日六月六日）。



西道堂の主要な家族の表

(一) 馬啓西家族表

馬元アホン
(北庄の
ライース
敏永禄
の娘を妻
とする)

①アホン
(二十歳死亡)

②馬啓西(1914
年5月19日
馬安良に殺害
される)

③馬啓晋(1914
年5月19日馬
安良に殺害),
馬五八という
子も早死。

④馬啓華

德隆(1914年5月19日)
馬安良に殺害)。

阿西耶(亡)丁正熙の岳母。
四書五経に通じる。

阿米乃(漢文書籍を読む)初め敏家に
嫁ぎ、二回目蘇家に嫁ぐ。

汝必待(敏海峰の妻)

海桂(馬五八の妻)

復照→ 继祖(妻
の敏志道の孫娘

馬元貞

馬元徳

三四子(十歳の時白朗によ
り殺害)

④馬啓華

馬希隆（1914年5月19日馬安良に殺害される）

海轍（馬桂喜の妻）

法凶買（亡）

二非耶（亡）

汝格耶（馬明仁の後妻，亡）

阿米乃（早死）

カーディリー教団（門宦）の拱北（クッバ）と修養地

甘肅臨夏大拱北（クッバ）

海原韭菜坪拱北（クッバ），寧夏海原韭菜坪。

深濠拱北（クッバ），青海后子海。

后子河拱北（クッバ），西寧北川后子河。

龍泉拱北（クッバ），青海化隆。

蘭州明德堂，蘭州市郊。

哈什拱北（クッバ），新疆哈什。

蘭州東川拱北（クッバ），蘭州市蓮花池。

甘肅臨夏大拱北

臨夏地區

陝西西鄉地區

陝西漢中地區

四川地區

青海地區

臨夏地区

以哈池拱北（クッバ），甘肅東鄉県鎖南坝以哈池村。

峡口拱北（クッバ），東郷自治県唐王峡口。

盖子拱北（クッバ），臨夏県莫泥濠。

魚池拱北（クッバ），臨夏県魚池。

城角拱北（クッバ），臨夏市城北。

台子拱北（クッバ），臨夏市城西（即紅園）。

大太爺拱北（クッバ），臨夏市城西（即紅園）。国拱北（クッバ），臨夏市城西。

古太爺拱北（クッバ），臨夏市城西（即紅園）。

一色買太太拱北（クッバ），臨夏市城南。

四、中国ムスリムの社会と宗教活動

- ▶ ジュマア（金曜礼拝）
 - ▶ ラマダン（断食月）
 - ▶ イード・アル＝アドハー（犠牲祭）
- ▶ イード・アル＝フィトル（断食明け祭）
- ▶ マウリド・アン・ナビー（予言者生誕祭）

陝西西郷地区

仙隠寺、西郷県境。

鹿齡寺、西郷県境。

静室寺、西郷県境。

先根寺（貫子山），西郷県境。

沙河坎拱北（クッバ），西郷県境

。

貫子山拱北（クッバ），西郷県境

。

楊齊濠拱北（クッバ），西郷県境

。

陝西漢中地区：漢中哈什太爺拱北（クッバ），漢中県境。

四川地区

閬中巴巴寺，四川保寧。

二郎山拱北（クッバ），四川広元。

大灘井拱北（クッバ），四川広元。

前溪拱北（クッバ），四川武坪。

后溪拱北（クッバ），四川武坪。

光照亭拱北（クッバ），四川松潘。

青海地区：完胡拱北（クッバ），青海循化。